

こんにちは。トリプルアイズの白石です。
いつもお読みいただきありがとうございます。

8月に入り、夏も本番！

今回は「日本の医療技術はトップレベルなのになぜ DX は進まないのか？」「次にくる技術、実証実験開始」
「夏季休業日のお知らせ」などなど、盛りだくさんの内容でお届けします。ぜひご覧ください。

-----<目次>-----

1. 日本の医療技術はトップレベルなのになぜ DX は進まないのか？
——医療 IT 企業メハーゲングループ代表・浦崎忠雄氏にお話を聞きました
2. トリプルニュース
3. 編集後記

1. 日本の医療技術はトップレベルなのになぜ DX は進まないのか？

——医療 IT 企業メハーゲングループ代表・浦崎忠雄氏にお話を聞きました



日々進歩する日本の医療技術。遺伝子レベルの研究が進み、ガンの克服やアンチエイジングへの期待が高まる一方、病院の診療まわりではいっこうに DX が進まず、半日費やして診療は 3 分間などという何十年前の光景が未だに繰り返されています。

そんな「世界的に見ても非常識な日本の医療」をITテクノロジーによって改革している医療IT企業メハーゲングループ（本社・福岡）の浦崎忠雄代表に話を聞きに行きました。

メハーゲングループはクラウド型の電子カルテシステムや院内物流管理システムなど、病院の業務支援を長年やってきましたが、2017年に開発したクラウド型12誘導心電図伝送システム「SCUNA（スクナ）」で一躍有名になりました。

SCUNAは救急車内から心筋梗塞が疑われる患者の心電図をモバイルネットワーク経由で専用のクラウドサーバーにアップロードし、医師がどこにいてもスマートフォンやPCで心電図を確認できるというシステムです。これにより患者受け入れからカテーテル治療までの時間を大幅に短縮することに成功しました。心筋梗塞の場合、処置の遅れが予後に大きな影響を及ぼしますので、心電図の伝送は大きな役割を果たします。

また、ペースメーカーの遠隔モニタリングデータを自動収集・一元管理するシステム「ORFICE（オルフィス）」でも注目を集めています。これにより、遠隔モニタリング業務で最も負担の大きい各メーカー専用サイトの個別訪問や遠隔モニタリングレポートの紙管理（出力・ファイリングなど）が不要となります。

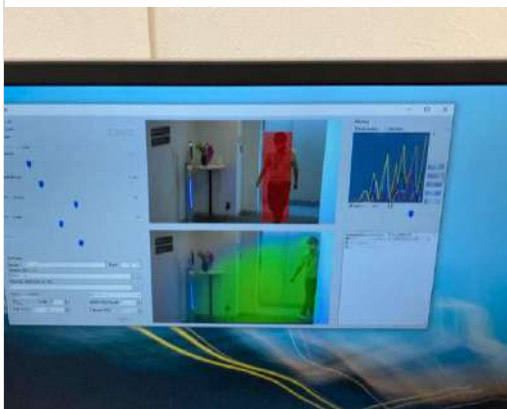
浦崎代表は、心電図伝送のクラウド活用やモニタリングデータの一元管理など、これまで大手メーカーが取り組んでこなかったニッチな分野でIT化を進めることが、実は医療者にも患者にも大きなメリットがあると語りました。どんな先進技術も社会実装されないことには意味がありません。必要なときにストレスなく医療データにアクセスできるように、使いやすいインターフェイスを提供していくことが使命であるとおっしゃっていました。

トリプルアイズは、AIによる心電図の画像解析でメハーゲングループに協力することとなりました。医療分野でのAI技術の提供が多くの方々の利益になるよう取り組んでまいります。詳しくは弊社オウンドメディア「IT批評」でお読みください！

<https://it-hihyou.com/>

2. トリプルニュース

通行人をカウントする群衆分析、トリプルアイズ社内で実証実験がスタート！



突然ですが「**群衆分析**」という言葉を知っていますか？

言葉の通り、個人ではなく群衆として画像を捉え「**人の流れ**」を解析する画像解析 AI です。ビジネスにおいては商店街やショッピングモールなど、人が集まり行き来する場所でマーケティングデータの取得に役立つことが期待されています。

画像認識を得意としているトリプルアイズが次に力を入れている研究の一つがこの群衆分析！ この夏より社内でも実証実験を開始しました。

今回は社内天井に設置されている防犯カメラで撮影された映像をもとに、人の流れを解析します。

全体の通行人数のほか、手前から奥、奥から手前、右から左、左から右と 4 方向からの通行データを取得。モニター内、上段の画像は通行人数のカウント、下段の画像は滞在時間を示しています。

受付ロビーに設置されたモニター上ではリアルタイムの解析結果が確認できます。ご来社の際は、ぜひモニターをご覧ください群衆分析の技術に触れてください！

「福原智 追悼集」を作成しました



今年 3 月 5 日に急逝した弊社創業者・福原智の追悼集を作成しました。7 月に予定されていたお別れの会が緊急事態宣言をうけ延期となったこともあり、社内外から「いまだ実感が湧かない」という声を多く耳にします。この追悼集を通して、そのような気持ちが昇華できればいいなと思います。

長年のご友人である長尾たかし様、仲良くしていただいたセグエグループ株式会社の愛須康之社長、所司一門将棋センターの所司和晴七段より追悼の言葉をご寄稿いただきました。また社員メッセージや福原語録も掲載いたしました。多くの方の福原前社長への思いがこもった一冊が完成しました。

夏季休業日のお知らせ

トリプルアイズでは下記のとおり夏季休業日とさせていただきます。

夏季休業日

2021年8月11日（水）～2021年8月13日（金）

※2021年8月16日（月）より、通常営業を開始いたします。

※休業中のメール等でのお問い合わせにつきましては、2021年8月16日（月）以降ご連絡させていただきます。

皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

IT 批評



サイトオープンから3カ月が経ちました。「読んでるよ」「面白かったね」とのお声もいただくようになり、より一層力を入れていきたいと思う今日この頃です。

新着記事は以下の3本です。

- ・「日本の医療技術はトップレベルなのになぜDXは進まないのか？」
- ・「産学連携から社会実装へ。医療のDXを前に進めるために企業の果たす役割とは」

上記2本とも、コラムでご紹介したメハーゲングループ代表・浦崎忠雄氏のお話です。医療DXの未来に関する示唆に富む話が載っています。

- ・「オリンピックが教えてくれるガラパゴス日本のDXのやり方」by 桐原永叔

旬な話題です。いろんな意味で日本のダメなところが露出してしまった感のある今回の五輪ですが、どんな切り口でさばいているのかご確認ください。

<https://it-hiyou.com/>

編集後記

今回もトリプルマガジンをお読みいただきありがとうございます。

画像認識に群衆分析、AI 技術でマーケティングデータの正確性が増すようになってきています。実際現場ではどう活用するの？ と気になりますよね。導入事例なども追々ご紹介させていただきますので、ぜひ楽しみに。

それでは、次回のトリプルマガジンもお楽しみに！
